

<p>課題</p>	<p>空き家対策には市町村と専門家が連携が重要であるが、各市町村空き家担当者(以下担当者という)が抱える最大の問題は「職員の異動による知識のリセット」である。新任担当者に対する継続支援が必要である。</p>
<p>目的</p>	<p>担当者が異動する年数は市町村ごとに違うが、専門家との継続した連携を図るためにも、担当者のレベルを常に一定水準維持できるように、指導や連携を行っていく。</p>
<p>取組内容</p>	<p>①市町村空き家担当初任者向けオンライン研修会の実施 ②市町村フォローアップメールフォームの作成 ③「行政版空き家相談士ちゃんぺら」Q&A集、相談事例集作成</p>
<p>成果</p>	<p>新任担当者が実務に生かせる研修の実施(岐阜県内42市町村中25市町村参加) 担当者の要望を盛り込んだ「行政版空き家相談士ちゃんぺら」の作成</p>

【取組内容の概要】

